

■ 9/13 (木) 15:00 ~ 16:00

【医学・生命科学系論文の探し方】

代表的な国内医学文献データベース「医中誌 Web」と、世界最大級の医学文献データベース「PubMed」について、基本的な検索方法から少し上級向けの検索テクニックまで実習します。もちろん医学部以外の方も歓迎です。

■ 9/20 (木) 15:00 ~ 16:00

【RefWorks を使うには?】

データベースの検索結果等を取り込んで整理し、参考文献リストを自動作成。文献管理ツールはそんな機能を持つ便利なツールです。

これから使ってみようという方向けに、Web 版の文献管理ツール「RefWorks」の使い方を説明します。

代表的なデータベースからのデータの取り込み方と、参考文献リストの自動作成方法を実習します。

■ 9/26 (水) 15:00 ~ 16:00

【もっと使いこなす! RefWorks】

文献管理ツール「RefWorks」を既に使っている方や、最近使い始めた方を対象に、新規データの手入力、コメント欄の活用、重複レコードの削除、参考文献リスト出力フォーマットのカスタマイズ、レコード・アカウントのバックアップ方法などを実習します。質問タイムあり。
※【RefWorks を使うには?】コースの上級編にあたる内容です。

●会場:

【本郷】総合図書館 1階 講習会コーナー 定員 17名
(備付 PC あり。ECCS 無線 LAN 設定済みのノート PC 持込 OK。)

●参加費: 無料

●予約不要

★授業・ゼミ・学生グループなどを対象にオーダーメイドで講習します!

論文の探し方の出張講習・オーダーメイド講習を随時受付中です(無料)。授業やゼミの内容に合わせて講習いたします。会場のことなど、ご相談に応じます。まずはお気軽にお問い合わせください。どのキャンパスでも、学生だけのグループでも OK です。

過去の実施例は以下の URL でご覧いただけます。
(<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/shuccho.html>)

★Litetopi メールマガジン発信中!

本学所属の方を対象に、データベースのニュースや講習会のご案内などをお届けします。配信ご希望の方は、下記アドレスまでメールでご連絡ください。(無料)



literacy@lib.u-tokyo.ac.jp

●お問い合わせ:

学術情報リテラシー担当 03-5841-2649 (内線: 22649)

literacy*lib.u-tokyo.ac.jp

(*は@に置き換えて送信してください。)

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/training.html>

(ツイッター http://twitter.com/gacos_todai)



お知らせ

史料編纂所

重要文化財『実隆公記』ほか所蔵史料を出陳

史料編纂所は、約 140 年にわたり日本全国・世界各地で調査を行い、複成によって史料を蒐集・蓄積して、利用者にも供してきましたが、貴重な史料原本も多数所蔵しています。代表的なものが、国宝『島津家文書』と重要文化財『実隆公記』です。このたび、六本木のサントリー美術館にて開催される「お伽草子」展では、これら二種をはじめとする所蔵史料からの出陳があります。

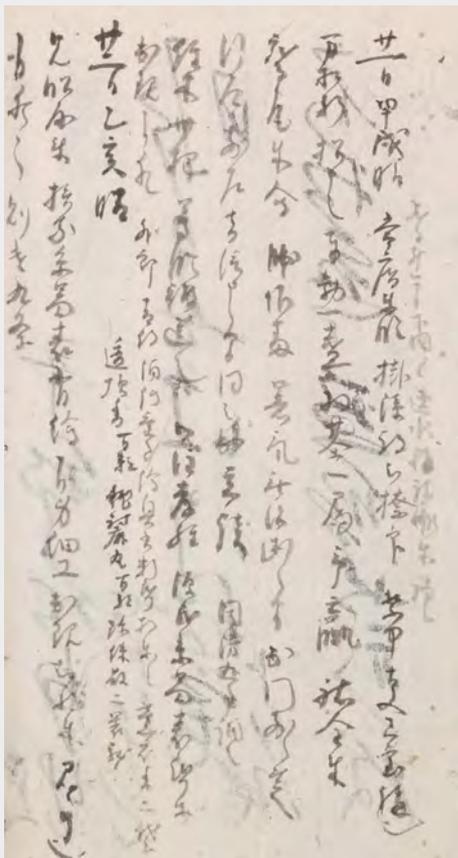
お伽草子とは、室町時代に作られた短編小説のことで、しばしば絵巻物とされて、幅広い階層に愛好されました。本展では、そうした中世から近世初頭の絵画作品約 80 点を一堂に集め、物語・絵巻の制作や享受の様相を伝える文献史料として、本所所蔵の史料が脇を固めます。例えば開催館で所蔵する「酒伝童子絵巻」三巻が、戦国大名の後北条氏に伝わった作品で、狩野元信が描いたことは、当代きっての文化人・三条西実隆の日記である『実隆公記』によって裏づけられます。(なおこの絵巻の詞書は、本所出版物である『大日本史料』第九編之二十、大永三年九月十三日の第二条、349 ~ 384 頁に翻刻され、インターネットからも参照できます。)

歴史史料に対しては保存・修復の責務があり、本部・各部局よりご理解・ご支援を賜っているところですが、展示等にて広くご披露する機会は限られてしまいます。学内各位のご来場をお待ちしますとともに、国内外からのご来客等にもご紹介いただいて、本学の研究活動の広がりをご是非ご観覧下さい。会期中に展示替えされますが、本所所蔵史料は各期ともに 4・5 点出陳されます。本所からの出陳史料は、『実隆公記』(重文)、『言継卿記』、『言経卿記』、『上井覚兼日記』(重文)、『中務大輔家久公御上京日記』(国宝『島津家文書』のうち)です。

サントリー美術館（東京ミッドタウン内）
 特別展「お伽草子—この国は物語にあふれている—」
 開催期間 9月19日（水）～11月4日（日）
 開館時間 10：00～18：00
 （金・土、および10月7日（日）は10：00～20：00）
 ※いずれも入館は閉館の30分前まで
 休館日 火曜日
 入館料（当日）一般 1,300円 大学・高校生 1,000円
<http://www.suntory.co.jp/sma/>



『中務大輔家久公御上京日記』天正三年（1575）四月二十八日条



『実隆公記』享祿四年（1531）閏五月二十一日条

お知らせ

大学院工学系研究科・工学部

「第27回東京大学工学部・工学系研究科技術発表会」開催のお知らせ

工学部・工学系研究科では、本年度も「技術発表会」を下記のとおり開催いたします。この発表会は技術系職員が職務上で得た技術的知見を発表し討論を行うことによって、相互技術交流を活性化させることを目的としております。是非ご参加下さるようお願い申し上げます。

日時：9月21日（金）9：30～17：30
 会場：工学部2号館 212号講義室、展示室
 参加費：無料
 問合せ先：技術発表会事務局
 E-mail：2012tse@tse.t.u-tokyo.ac.jp
<http://www.ttc.t.u-tokyo.ac.jp/>

プログラム

【開会の挨拶】 9：30～9：40

【一般発表1】 9：40～10：25

「千葉県東葛飾地区の土壤中の放射性セシウムの分布について」
 ≪サンプリング方法、除染方法の提案≫

応用化学専攻 坂下 春

「雨水の放射能測定」

安全衛生管理室 大久保徹

「福島第一原子力発電所の事故に起因する土浦市実塚の放射能汚染と筈」

システム創成学専攻 細野米市

【特集発表；技術の創意工夫】 10：40～11：40

「X線解析技術向上に向けた取り組み」

総合研究機構 府川和弘

「仮想化による異なるネットワークに接続されたサーバーの制御」

電気系工学専攻 高橋 登

「引張実験における変位計の工夫」

機械工学専攻 石川明克

「X線分光器の分解時間の測定による電子線マイクロアナライザ(E-PMA)の最適分析条件の探索について(I)(II)」

マテリアル工学専攻 中村光弘

休憩（昼食）

【特別講演】 13：00～14：00

「化学やバイオをチップに集積すると」

副学長・工学系研究科（応用化学専攻） 北森武彦教授

【交流発表】 14：20～14：50

「風を知る・見る？—風洞実験と共に—」